

安城ロータリークラブ



週報

【 No.585 2013/4 第1例会 】

例会日: 毎週金曜日

例会場: 碧海信用金庫本店 3F
安城市御幸本町 15-1

TEL: 0566-75-8866

FAX: 0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: <http://www.anjo-rc.org>

第 2726 回例会

2013年4月5日(金) 12:30~13:30

司会者: 内藤教恵君

ソング: 「君が代」、「奉仕の理想」

卓上花: かすみ草・ホワイトレース

ゲスト: 地区広報雑誌委員長 裕 信夫君

地区広報委員会副委員長 池森由幸君

ビジター: なし

2012-2013年度 RI テーマ:

Peace Through Service 「奉仕を通じて 平和を」

クラブテーマ:

親睦から奉仕へ。そして奉仕を通じて平和を。

■会長: 大見 宏

■幹事: 石川 義典

■クラブ会報: 成田孝則・松本隆利・青山竜也

■創立日: S33年1月10日

■RI加盟認証日: S33年2月6日



■会長挨拶

大見 宏会長

《あいさつ》

いよいよ新年度4月になりまして、いろいろな所で入学式・入校式が開かれています。今年は桜の開花が早く、今年は卒業式に満開。少し開花も早まっていると思います。

安城市内では放火の事件がまだ解決していません。

「15件の連続不審火」先日は市長も夜回りをしている報道がされました。最後の空き家は当会員の空家だった様です。不幸が続いておりますが早い解決を望みたいと思います。



《報告》



3月22日 ファイアーサイドミーティング



3月26日 地区大会実行委員会打上

【地区広報雑誌委員長 碓 信夫君】



4年前に広報委員会の方針といたしまして、ロータリーとロータリアンを広く社会に伝えることによって、ロータリーの公共イメージを高め、会員増強に寄与したいというこを目標としました。

ロータリアンが相互に情報を交換することによって、感動の共有と、感動の絆が生まれてくると、そこからロータリーの品格が形成されてくると考えました。

最初の2年間は一般的なツールを使いまして、一つは一般の人に解って頂けるようなロータリーパンフレットを作りました。

もう一つは、ロータリアンの方の素晴らしい人間性を紹介しようと中部経済新聞社さんに協力頂きまして、ロータリアンの寄稿文「私とロータリー」を連載してまいりました。

この連載は、延べ110名の方にご協力いただきまして、よい連載だったと思います。実はここで行き詰まってしまうました。

これでは情報が一方にすぎない。限られた情報しか出せない事。情報の広さとかスピードがこれからの情報社会について行けないのではないかとジレンマに陥った訳です。

それ以来、情報の本質とは何かといろいろ私なりに悩んだのですが、結論は、広報というのは、今までの一方的な情報の流れではなくて、双方向に情報交換ができるものでなければならないという結論に達した訳です。

ここに達するお話しですが、人間というのは1千億から2千億位までの脳細胞を繋ぐ脳神経が情報交換する。即ち人間の頭の中のこれが広報であると思っております。

また、本来人間と言うのは一人では生きて行けない。互いに繋がりあいたいという習性を持っているものです。この人の繋がり、人間の一つの脳細胞と考えますと、人間という脳細胞を互いに繋いで行くのが広報の役目であるというふうに思っています。

人間は相互情報交換を強める事によりまして、互いの絆を深めて行き、ここから社会の品格というものが出てくる。ロータリーにつきましても、同じようなもので人間の繋がりを携わる神経になるのがITだと。

このITの急速な発展によりましてより早く、より広いロータリアンの相互の情報交換が感動の共有とか感動の絆が可能になる。

広く繋がりたいといことは人間の本性のなせる業でありまして、けぎらいをせず新しいITという情報連絡手段で張る社会の脳神経の活用に挑戦して行かなければならない。

現在ITにまつわる社会のトラブルというのがいろいろありますが、何でも始めはトラブルが出るものです。これを克服する努力をして行く、というふうな考え方で地区の広報委員会はITをやるようよということで、たまたま今日来て頂いております池森さんが堪能な方でございますので彼にお願いをして、IT展開をやってまいりました。

将来的にはSNSを活用した世界のロータリアンの相互情報の交流が行われより広い、より強いロータリアンの絆が形成されて行くと思っております。これがたぶんこれからの広報の仕事であろうと思っております。

「ではいつやるの」「今でしょ」ということです。

■ 今月のお祝い

親睦活動委員会 兼松信吾君

【会員誕生日祝】

小野内宣行君(4/2) 山口 研君(4/2)

【夫人誕生日祝】

石川よし子様(4/1) 大見芳枝様(4/2) 加藤ヤエ子様(4/3) 都築吉野様(4/3) 外山清美様(4/6)
神谷紀子様(4/14) 新田綾子様(4/17) 近藤初代様(4/20)

【結婚記念日祝】

石原 昭・まさ子ご夫妻(4/1) 山口 研洋子ご夫妻(4/2) 永谷文人・芳子ご夫妻(4/4)
小野内宣行・友子ご夫妻(4/8) 原田慶三郎・幸子ご夫妻(4/16) 山口佳久・尚子ご夫妻(4/16)
寺田孝司・幸世ご夫妻(4/19) 都築雅人・吉野ご夫妻(4/23)

■ 幹事報告

石川義典君

・被災高校生支援事業に関し、心の交流事業として、奨学生それぞれに「この人たちが応援していますよ。」というメッセージを送る為に、色紙と写真とメンバーの氏名を書いたものをお渡しいたします。

当クラブは、岩崎魁(いわさきすぐる)君・釜石商工高等学校に送ります。本日中に一人一言メッセージをお願いいたします。

・例会終了後理事会を会議室にて行います。

・4/11(木)東建多度CCにて行われますゴルフコンペの最終組み合わせ表を配布いたしました。

・5/23(木)第13回安城RC・三河安城RC合同コンペを葵CCにて行います、ご参加ください。

・5/26(日)創立55周年記念家族例会『寸又峡SL列車の旅』を企画いたしました。ご家族のお誘いの上出席下さい。

・次年度委員長の方へアンケートを配布いたしましたので、記入いただき提出ください。

■ 出席報告

亀島深里君

| | |
|----------|------------------------|
| 会員 | 58名 |
| 出席義務者 | 47名 |
| 出席 | 45名 |
| 欠席 | 2名 |
| 出席免除者の出席 | 8名 |
| 出席率 | 96.36% |
| 修正出席率 | 3月15日 第2724回 91.07% |

■ ニコボックス報告

小野内宣行君

本日のニコボックスメッセージの紹介



クラブフォーラム雑誌委員会

担 当:雑誌委員会委員長 深津正則君

卓話者:第2760地区 地区広報委員会 副委員長 池森由幸君

テーマ「地区広報雑誌委員会の活動案内とお願い」



地区広報雑誌委員会 副委員長 池森由幸君



雑誌委員会委員長 深津正則君

「地区広報・雑誌委員会が行う対外的な情報発信とは？」

国際ロータリーでは、現在、積極的に「ロータリー活動の公共イメージ向上に向けての広報活動」に取り組んでいます。それに関連して、当地区でも、地区行事、各クラブの行事内容の内、対外的で公共イメージ向上に貢献する情報を収集して、地区内の他のロータリアンに周知させると共に、対外的に広報していくことに取り組んでいます。

現時点では、各クラブからウイークリーを送っていただいて、その中から、公共イメージ向上に寄与と思われる記事、または対外的な公益活動と思われる内容を抜粋して

1. 第2760地区HPに転載し、
2. 平行してSNSで情報を発信し、
3. 地区内マスコミにも配信していく、ことを具体的な行動目標としています。

また、地区内ロータリアンからの要望が多い、メーキャップ情報と、他クラブで予定されている卓話情報も掲載を予定しております。

クラブ情報やプライバシーの流出を懸念される向きもありますので、広報・雑誌委員会で検討した、下記内規に従っての事業を行います。

1. ウイークリーを、全文そのままを、他クラブ、または、外部機関・個人に転送、転記しない。させない。
2. 広報・雑誌委員会で査読後に情報の一部を抜粋して利用。
3. 各クラブで行っている「親睦」活動については、特に、クラブさんからのご希望がある場合を除いて情報を利用しない。
4. 同様に、例会時の会務連絡、通常予算関係、ニコ等の情報も利用しない。
5. IT委員会で検討中のプライバシーポリシー等の指針に従う。IT委員会でも弁護士の会員を中心に検討しておりますので、近日中にお知らせ出来るものと存じます。

以上、メンバーの皆さまの積極的なご協力が欠かせませんので、ぜひ、ご理解いただき、ご協力下さいますようお願いいたします。